

PLUS

UJ

デスク取扱説明書
平机・片袖机・両袖机

このたびは、UJデスクシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

1. 安全のために必ずお守りください

●安全にお使いいただくために、次のことを必ずお守りください。

警告

● 廃棄するときは購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

● 天板の固定は確実に行ってください。天板が外れてけがをすることがあります。

● 天板や引出しの上に乘らないでください。倒れてけがをすることがあります。

● 天板の外縁部に片寄って重い物を載せない。天板のたわみや倒れてけがをすることがあります。

● 最大積載質量を超えて物を載せたり収納しないでください。机の破損や転倒、また引出しの落下によりけがをすることがあります。

	最大積載質量(等分布質量)		最大積載質量(等分布質量)
天板	1 4 0kg	小・中引出し	10kg
センタートレー	5kg	大引出し(上)	25kg
サイドトレイ	5kg	大引出し(下)	30kg

● 引き出した引出しに手などで力を加えないでください。倒れてけがをすることがあります。

● 引出しに貴重品を入れないでください。鍵を破壊されて盗まれることがあります。

● 引出しに危険物(壊れ物・薬品・生き物など)を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。

● 1つの引出しに集中して収納しないでください。引き出した時に倒れてけがをすることがあります。

● 収納物は引出しからはみ出させないでください。開閉・ラッチ・施錠などの機能障害や収納物を破損させる原因となります。

● 重い物を上段の引出しに収納しないでください。引き出した時に倒れてけがをすることがあります。

● アジャスターの調節は、天板を支えて行ってください。倒れてけがをすることがあります。

● 机を移動させる時は引出し等の収納物を全て取り出し、施錠またはテープなどで固定してください。落下した引出しでけがをすることがあります。

● コンセント(別売品)に水やコーヒーなどをかけたり、異物やゴミが入らないようにしてください。電気ショートによって発火や感電することがあります。

● コンセント(別売品)に容量(1,500W)以上の電気製品を接続しないでください。コードなどの過熱によって発火することがあります。

● 配線コードを傷つけないでください。電気ショートによって発火することがあります。

● いたんだコードや差込プラグ・ゆるんだコンセントを使用しないでください。感電や発火することがあります。

● 机の近くで熱器具(ストーブなど)を使用しないでください。火災になることがあります。

● 錠のキーを使用後は必ず抜いて保管してください。衣服などを傷付けることがあります。

● 引出しなどの可動部のすきまに手を入れないでください。手をはさんでけがをすることがあります。

● ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

● 異常を発見したままで使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

● 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。

2. 健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

室内が著しく高温多湿になる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

3. 各部の名称

4. 付属品一覧(表中の数量が各袖キャビネットごとに添付されています)

仕切板	ペントレー	鍵
A-3段タイプ...小(SS)1枚/大(L)2枚 D-3段タイプ...小(SS)1枚/中(M)・大(L)各1枚	1個	2個 (ダイヤル錠タイプは付属していません)

5. ご使用方法

1. 引出し

■小引出し

ペントレーと仕切板をスリット位置にセットしてください。

■中引出し・大引出し(上・下)

仕切板を任意のスリット位置にセットしてください。

●ペントレーや仕切板が追加でご必要の場合は、別売にて必要数お求めいただけます。

2. 鍵(キャビネット)

鍵は180°回転しますと、引出し全てが施錠され(オールロック機構)左へ180°回転しますと、開錠されます。
●スペアキーは机の外部に保管してください。万一鍵を2つとも紛失された場合は、シリンダーに刻印されている番号をご確認の上、お買い上げいただいた販売店にご連絡ください。

注意

引出しを開けたまま施錠しないでください。施錠位置にしたまま開いている引出しに鍵を入れて閉めると、その引出しも施錠され鍵や中の物が取り出せなくなります。

※ダイヤル錠タイプは別紙添付の『ダイヤル錠の使い方』を参照してください。

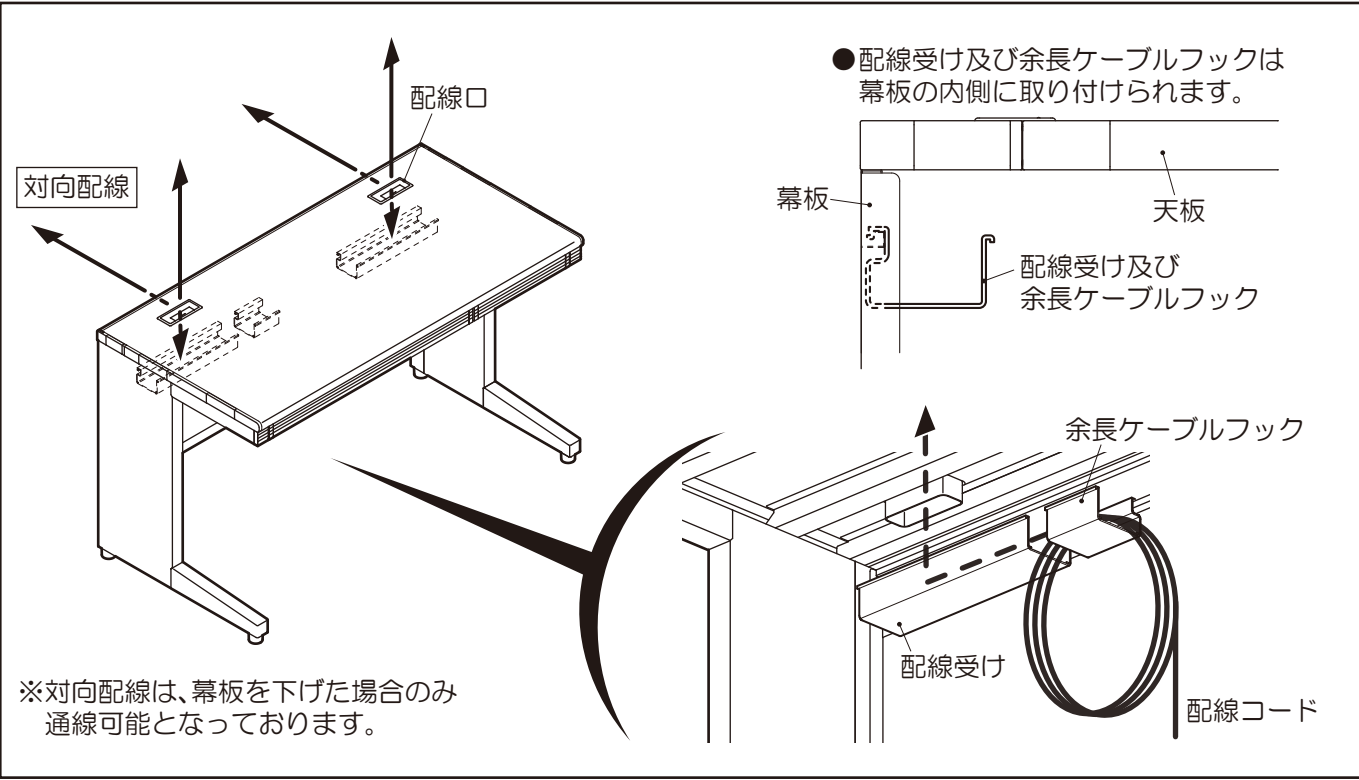
3. アジャスター

デスクの高さは本体下部のアジャスターにより調整できます。据え付けの際は、このアジャスターにより床面との水平を保つようお願いします。(調整幅:10mm)

5. ご使用方法(続き)

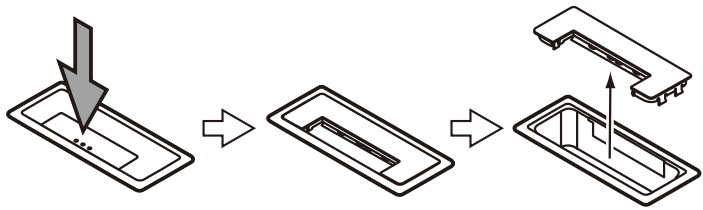
4.配線方法

天板上に設置したPC・電話・OA機器等のコードは、天板の配線カバー部や幕板内側の配線受けを使って配線することができます。



5.天板配線口

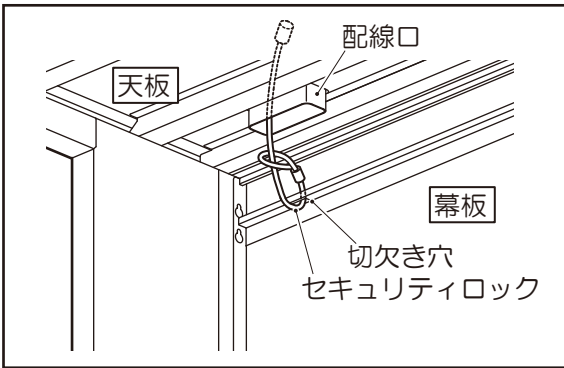
天板の配線口は、キャップ部を倒して配線口から配線してください。さらにコードを大量に配線する場合はキャップを取り外してください。また、キャップ部は前後どちらでも使用できますので用途に応じて使い分けてください。



6.セキュリティロック通線

幕板内側にある切欠き穴を利用する事によってセキュリティロック(別売)を使用することができます。

※セキュリティロックの取付方法はご購入いただいた際に付属する説明書に従って取り付けてください。

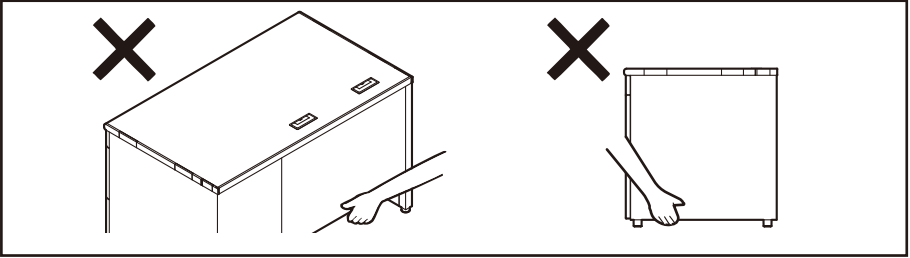


5. 主な材質

天板	メラミン樹脂化粧板(表面),鋼板(芯材),ABS樹脂(縁材・配線口)
脚	鋼板塗装仕上げ(本体),ABS樹脂(カバー・キャップ・アジャスター)
幕板	鋼板塗装仕上げ(本体)
トレー	鋼板塗装仕上げ(本体・レール・ラッチレバー),AES樹脂(カバー)、POM・ABS樹脂(ラッチ機構部)
キャビネット	鋼板塗装仕上げ(本体・引出し),ABS樹脂(取っ手),POM・ABS樹脂(ラッチ機構部)

6. ご使用上の注意

1. 直射日光・暖房器具などの近くを避けてください。変色・変形することがあります。
2. 埃や湿気の多いところは避けてください。故障や変形することがあります。
3. 熱い鍋やヤカンなどを直接天板上に置かないでください。天板面や縁材が変色・変形することがあります。
4. 天板上に水などをこぼした場合は速やかに拭き取ってください。天板面が膨れたり、破損することがあります。
5. 天板面や縁材に固いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。天板面や縁材を破損することがあります。
6. 移動の際は、壁などにぶつけないようにしてください。本体や壁面などを破損することがあります。
7. 上下の引出しは、同時に開けないでください。鏡板が接触し、傷つくことがあります。
8. 机を移動する際は、必ず2人以上で天板を持って行ってください。幕板部に手を掛けて持ち上げたり、引きずったりしないでください。ケガや破損の原因となります。キャビネットの下側に手を掛けしないでください。ケガをする恐れがあります。



7. お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合には、オフィスクリーナーまたは薄めた中性洗剤溶液で拭いてから、固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。

ご注意：シンナー・アルコール類の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。

3. ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、締め直してください。

8. 製品の保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または下記記載のお客サービスセンターへご連絡ください。

1. 保証項目・期間

保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部分の変・退色、レザー・クロスの摩耗	1年
機械部・可動部	引出し・スライド機械・扉の開閉・昇降機構の故障	2年
構造体	強度・構造体による破損	3年

●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2. 保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- 火災、天災による故障または破損。
- 改造や不当な修理または使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

9. 製品の仕様に関するお問い合わせ先

製品に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店・または下記のお客サービスセンターにお寄せください。

お客様サービスセンター／☎0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

10. お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店にお問い合わせください。
なお、上記お客サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしておりません。

JOIFA 331

プラス株式会社

ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>

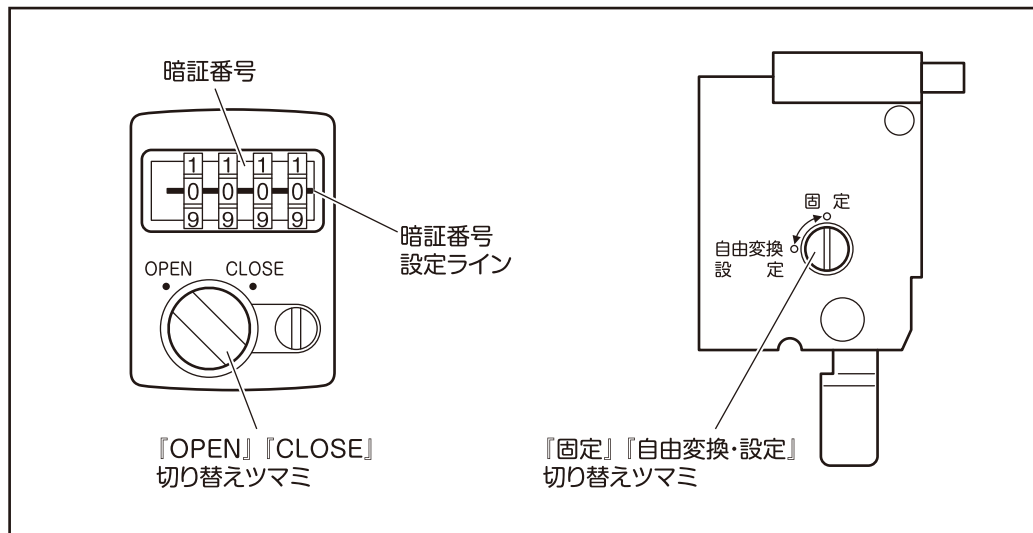
ダイヤル錠の使い方

このダイヤル錠は『エバータイム式』『ワнтаイム式』の使い方を錠裏面のツマミの切り替えで設定できます。

『エバータイム式』… 同じ暗証番号で何度も施解錠でき、再度暗証番号を設定するまで使えます。(同じ人が毎日使用する場合などにお勧めします。)

『ワнтаイム式』… 施錠のたびに暗証番号を設定します。(不特定多数の方が都度使用する場合などにお勧めします。)

出荷時の設定は、暗証番号を【0000】で『エバータイム式』に設定されています。



1. 『エバータイム式』の暗証番号の変更方法

扉を開き錠表面のツマミが『OPEN』の位置になっていることを確認し、錠裏面のツマミをマイナスドライバーやコインなどで回し『固定』→『自由変換・設定』に変更します。

設定したい暗証番号(4桁)を、ダイヤルを回し暗証番号設定ラインに表示させます。

錠裏面のツマミを回し『自由変換・設定』→『固定』に変更します。

2. 『ワнтаイム式』に変更する場合の設定方法

扉を開き錠表面のツマミが『OPEN』の位置になっていることを確認し、錠裏面のツマミをマイナスドライバーやコインなどで回し『固定』→『自由変換・設定』に変更します。

3. 『ワнтаイム式』から『エバータイム式』への変更方法

扉を開き錠表面のツマミが『OPEN』の位置になっていることを確認し、設定したい暗証番号(4桁)をダイヤルを回し暗証番号設定ラインに表示させます。錠裏面のツマミをマイナスドライバーやコインなどで回し『自由変換・設定』→『固定』に変更します。

4. 『エバータイム式』扉の施錠・解錠

- 施錠 1. 扉を閉めて、ダイヤルを回し設定済みの暗証番号を暗証番号設定ラインに表示させます。
2. 扉表面のツマミを『OPEN』→『CLOSE』の位置に回してください。
3. ダイヤルを回して暗証番号以外の数字にしてください。扉が施錠されます。
- 解錠 1. ダイヤルを回し設定済みの暗証番号を暗証番号設定ラインに表示させます。
2. 錠表面のツマミを『CLOSE』→『OPEN』の位置に回してください。解錠されます。



注意

ツマミが回らないときは、下記を確認してください。
・ダイヤルの数字と暗証番号設定ラインがズれていることがあります。ダイヤルの数字を暗証番号設定ラインにそろえてください。
・ツマミの位置が少しだけズれていることがあります。施錠時は左側に、解錠時は右側にツマミを一度戻してから回してください。

5. 『ワнтаイム式』扉の施錠・解錠



注意 施錠時に表示させた番号が暗証番号になります。お忘れにならないよう十分にご注意ください。

- 施錠 1. 扉を閉めて、ダイヤルを回し希望する暗証番号を暗証番号設定ラインに表示させます。
2. 扉表面のツマミを『OPEN』→『CLOSE』の位置に回してください。
3. ダイヤルを回して暗証番号以外の数字にしてください。扉が施錠されます。
- 解錠 1. 施錠の際に設定した暗証番号をダイヤルを回し暗証番号設定ラインに表示させます。
2. 錠表面のツマミを『CLOSE』→『OPEN』の位置に回してください。解錠されます。



注意

ツマミが回らないときは、下記を確認してください。
・ダイヤルの数字と暗証番号設定ラインがズれていることがあります。ダイヤルの数字を暗証番号設定ラインにそろえてください。
・ツマミの位置が少しだけズれていることがあります。施錠時は左側に、解錠時は右側にツマミを一度戻してから回してください。

- 参考 ・ 解錠後、暗証番号をそのまま(ダイヤルを変更しない)、扉を施錠すると、同じ暗証番号が設定されます。
・ 解錠後、暗証番号を新しく設定すると暗証番号が変更されます。

※管理者用非常解錠キー(オプション)についてはご購入店へお問合せください。

6. 製品の仕様に関するお問い合わせ先

- 製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店・または下記のお客サービスセンターにお寄せください。

お客サービスセンター / ☎ 0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

7. お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店にお問い合わせください。
なお、上記お客サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしておりません。

JOIFA 331

プラス株式会社

ホームページアドレス <http://www.plus.co.jp/>